

なにあい

# 七二会



長野市七二会地区住民自治協議会

# 美しい蝶と蛍が舞う里山



①

アサギマダラ蝶

(塩地区フジバカマ園)

遊歩道と駐車場が整備された塩地区のフジバカマ園は、秋になると小さなピンク色の可愛らしい花が咲き誇ります。その花畑を訪れるのが、アサギマダラ蝶です。アサギマダラ蝶は日本列島を縦断し、さらに沖縄や台湾まで2,000キロ以上を飛翔する蝶として、その生態が研究されています。爽やかな美しい蝶たちが舞う幻想的な風景を見ることができます。



②

ヒメボタル

(陣場平)

「山ボタル」とも呼ばれる「ヒメボタル」は、一般的に深い山の中に生息しています。ゲンジボタルやヘイケボタルと並んで発光の美しい蛍として知られていますが、他の蛍が幼虫時代を水の中で過ごすのに対し、ヒメボタルは地中で過ごします。七二会では、陣場平山に生息しており、夏の夜、暗闇の中に、多数の淡く発光する姿を楽しむことができます。

## 七二会ビューポイント



③

遠見からアルプスを望む



④

平出から菅平を望む

尾根地形から東に向かい菅平を望む絶好の撮影ポイントのひとつ。ご来光・朝霧に浮かぶ山並みと多くの写真愛好家の撮影のメッカとなっています。



⑤

七二会の桜の名所

(4月中旬～4月下旬)

地区内には、各所に美しく咲く桜の名所があります。主なものとして「ど根性桜」、「笹平ダムの桜」、「忠恩寺の桜」、「市営七二会グランドの桜」、「大安寺の桜」、「定谷の桜」など桜巡りを楽しむのも、また一興です。



⑥

正源寺のハス

(7月中旬～8月初旬)

笹平地区にある正源寺のハスの花は、7月中旬頃から見頃を迎えます。ハスの種類は古代ハスである「大賀ハス」。濃い緑の葉の間からすっと茎を伸ばし、ほんのりとピンク色の大輪の花を咲かせています。



⑦

陣場平から飯繩山を望む

(10月中旬～11月中旬)

陣場平の稜線からは南北両面の眺望がきき、秋に開催される陣場平山トレッキング大会には紅葉と共に、南方には川中島平を、北方には飯繩山・黒姫山・戸隠山の山々の絶景を楽しめます。



⑧

五十平から槍ヶ岳を望む

五十平は槍ヶ岳・子槍を遠望する絶好の撮影ポイントの一つ。特に空気が澄み渡る冬は、雪をいただいた槍ヶ岳・朝焼けで山が赤く染まる瞬間を求める多くの方が撮影に訪れます。

# 古く縄文の次代より 人が息づく 七二会の史跡



## 忠恩寺 木造聖観音像

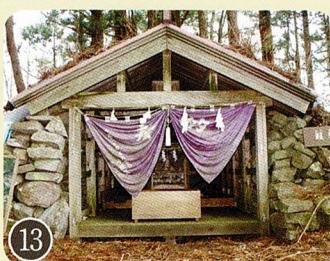
瀬戸内海の清光山忠恩寺の本尊で、800から1000年頃の平安朝の作とされており、国の重要文化財に指定されています。岩の上に立つ観音像としては、身の丈162cmの仏像は他に類がなく、自然の光の中で拝観することができます。



## 七二会郷土歴史資料館

長野市は明治30年4月1日に市制を施行し、平成9年4月1日には市制施行100周年という大きな節目を迎ました。これを記念し、地域住民相互のふれあいと交流を一層深めて地域の活性化を図るため、住民総参加によりこの資料館を造りました。

- 開館時間／9:00～16:00
- 休館日／年末年始(12/29～1/3)・館内整理日
- 入館料／無料
- 入館方法／平日に下記へ見学予約をして下さい。
- 長野市七二会公民館／☎229-2740
- 長野市七二会支所／☎229-2311



## よしりきり 葭霧神社

葭霧神社は、飯縄神社の前宮と伝えられています。

社内に奉納されている眷属「通称おこんこ様」は、参拝者が願掛けの為に一体を借り受け、祈願成就した折には、二体にして返納する参拝の慣わしがあり、数多い「おこんこ様」からご利益の程がうかがわれます。



## 大安寺 石造宝篋印塔

大安寺歴代墓地の中に、六基の石造宝篋印塔が並んでいます。写真は、開山雷峰妙霖禪師の寿塔であり、門弟が永和2年(1376年)に造立しました。この塔の銘が詳しく、銘文の内容が学術的価値が高いなどにより、平成3年長野市指定文化財に指定されました。



## 守田神社

天平元年(749年)造営。弘安元年(1278年)社地崩壊し、現地に遷座。第60代醍醐天皇の時代に「延喜式内」の尊称を与えられたとされています。ご神木は市の天然記念物に指定。春祭りには宝船、神樂囃子などのおねり行列や太々御神楽余興で賑わいます。



## 春日山神社

宝徳元年(1449年)以前に創建されたと推定されている春日山神社。その後、延徳元年(1489年)に、領主春日大膳大夫が3郷21カ村の人々より奉加淨財を募り再建したが被災。現在の社殿は天保10年(1840年)に再建されています遠見地区にあり、北アルプス連峰や善光寺平らが展望できます。

# 家族で楽しむトレッキング

## 陣場平スカイコース

「陣場平スカイコース」は、長野市で初めて認定されたトレッキングコース。陣場平山1,257mからの眺めはアルプスまで一望できます。毎年秋になると「陣場平山トレッキング大会」が開催されます。(総延長／6.2km 所要時間／約3時間)



## 萩野城コース

「萩野城コース」は、北アルプスを眺めながら、七二会の歴史を学べる散策コースです。ルートをたどりながら、大平の風穴や久昌寺、三十三番観世音遊歩道などを巡ることができます。(総延長／8.1km 所要時間／約4時間～4時間30分)



# 都会の子どもたちの笑顔がはじける! 七二会農家民泊



「七二会農家民泊の会」では、地区内の農家が農家民泊の受け入れ先として登録し、修学旅行生の受け入れを行っています。主に関西地域から毎年500人以上の子供たちが七二会を訪れてています。日本の原風景が残る七二会で農業を体験し田舎暮らしを通じて地域の人たちと交流することで、七二会の活性化にも繋がっています。

お問い合わせ：七二会地区住民自治協議会 ☎026-262-1203

## 「七二会」の地名のおこり

七二会は江戸時代 松代藩に属し「瀬脇村」、「五十平村」、「黒沼村」、「橋詰村」、「笹平村」、「大安寺村」、「岩草村」の7ヶ村と「黒沼村」の枝村である「古間村」「坪根村」の9か村で構成されていました。1876年(明治9年)5月30日、長野県令の布達により上記7か村と2か村が合併し、村名を「七二会村」と称することとなりました。1966年(昭和41年)10月16日に長野市と合併し、同日七二会村廃止に。現在の行政区は「橋詰村」が「上橋詰区」と「平出区」となり10区となっています。



長野市七二会地区住民自治協議会  
〒381-3161長野市七二会丁2373(七二会支所内)  
☎026-262-1203 有線／3031  
URL:<http://naniai.com/>  
E-mail:72ai-jichi@ngn.janis.or.jp

お問い合わせ



表紙写真：  
平出からアルプスを望む